Japanese Journal of Applied Psycnology
1983, No. 8., 73-76

事務局だより

1. 総　会

昭和57年10月23日（国際商科大学における第49回大会中に開催）

総会議題

1. 開会
2. 議長選出
3. 事業報告
   (1) 会員数
   (2) 会員移動状況
   (3) 会費納入状況
   (4) 常任運営委員会
   (5) シンポジウム開催の件
   (6) 機関誌発行について
4. 日本学術会議心理学研究連絡会報告
5. 心理学諸学会間連絡会報告
6. 第48回大会会計報告
7. 昭和56年度決算について
8. 昭和57年度予算について
9. 運営委員の改選
10. 名誉会員推薦
11. 次回開催校の件
12. その他
13. 閉会

昭和56年度決算報告

収入			支出		
項目	実行額	予算額	項目	実行額	予算額
前年度繰越	−399,110	−399,110	48回大会費	300,000	300,000
学会費	2,680,500	3,385,000	シンポジウム費	53,450	50,000
過年度分	(481,500)	(900,000)	印刷費	1,363,000	1,400,000
本年度分	(2,166,500)	(2,450,000)	機関誌	(1,334,750)	(1,300,000)
次年以降	(32,500)	(35,000)	その他	(28,250)	(100,000)
雑収入	38,230	75,000	通信費	244,690	500,000
			機関誌	(160,000)	(350,000)
			一般	(84,690)	(150,000)
			さいころじすと	82,390	50,000
			連絡会費	10,670	30,000
			運営委員会費	56,380	100,000
			事務局費	351,970	400,000
			アルバイト費	53,000	50,000
			積立金(名簿)	100,000	100,000
			予備費	0	80,890
			次期繰越金	−295,930	
合計	2,319,620	3,060,890	合計	2,319,620	3,060,890

昭54～昭56　名簿積立金　300,000円

昭和57年度予算

収入		支出	
項目	金額	項目	金額
前年度繰越金	−295,930	49回大会費	300,000
学会費	3,245,000	シンポジウム費	50,000
過年度分	760,000	印刷費	1,500,000
3500×200	700,000	機関誌	(1,450,000)
2000× 30	60,000	その他	(50,000)
本年度分	2,450,000	通信費	300,000
3500×700		機関誌	(200,000)
次年以降	35,000	一般	(100,000)
3500× 10		さいころじすと	100,000
雑収入	40,000	連絡会費	20,000
		運営委員会費	100,000
		事務局費	400,000
		アルバイト費	50,000
		積立金(名簿)	100,000
		予備費	69,070
	2,989,070		2,989,070

名誉会員推薦：
堀内敏夫，林銈蔵の２氏が推薦され承認された。
次期大会開催校：
金沢大学において，田中富士夫教授を大会会長として行うことに決定した。
運営委員の改選：
65名の委員が推薦された。その後，運営委員の間で常任運営委員が互選され，次のように決定した。

日本応用心理学会運営委員

(1982年10月～２年間)

会長　田中富士夫　　副会長　豊原　恒男　　事務局長　村井　健祐　　幹事　土屋　明夫

運営委員（○印は常任）

秋葉英則	○安倍淳吉	新井康祐	安達喜美子	○石毛長雄
石津元	乾孝	今井省吾	稲毛教子	○大塚博保
○大村政男	○大脇三恵子	岡村一成	○奥沢良雄	長田一臣
○恩田彰	○太田垣瑞一郎	大島貞夫	片山義弘	○金子秀彬
金子保	○神作博	亀井一綱	岸田博	○清宮栄一
久米康一	黒田正典	黒田淑子	○越河六郎	古武弥正
駒崎勉	○斉藤幸一郎	鈴木康平	鈴木達也	○高嶋正士
○高橋たまき	高橋哲也	竹内常雄	武田正信	手塚太郎
中川大倫	中原弘之	○中村昭之	○永丘智郎	長塚康弘
長山泰久	新村豊	○西岡昭	○長谷川孫一郎	林潔
日高英行	○平野馨	藤原元一	○正田亘	松井賚夫
○松村康平	松山安雄	真仁田昭	丸山欣哉	南博
○宮本昇	宮本美沙子	○村井健祐	○森重敏	森清善行
横瀬善正				

（なお，村井常任運営委員は，事務局長就任のため，1983年４月より委員を離任，また斎藤，平野の両氏

は，事務局長，幹事の離任に伴い1983年４月より，常任運営委員に就任。）

監査委員　鳴　澤　実　大久保康彦

日本心理学諸学会間連絡会委員　高橋たまき　村井健祐

機関誌編集委員長　正田　亘

日本学術会議委員　太田垣　瑞一郎

国際心理学記念基金運営委員　恩田　彰

2．常任運営委員会（1983年３月までの分）

1982年12月21日　出席者：安倍，石毛，大塚，大村，大脇，奥沢，太田垣，金子，越河，高橋，中村，西岡，松村，宮本，村井，豊原，斎藤

(1) 常任委員の選出（運営委員による互選）結果について報告。５票以上の得票のあった者25名中，本人の応諾のあった者23名を決定。新常任委員は，大塚博保，太田垣瑞一郎，金子秀彬，清宮栄一，村井健祐。(2) 名誉会員，運営委員の決定規準について協議。(3) 諸学会連絡会の件報告。(4) 学術会議の件報告。(5) 第49回大会について，豊原大会会長より報告。

1983年2月1日　出席者：田中，宮本，神作，大脇，中村，大塚，大村，高嶋，奥沢，高橋，村井，斎藤，平野

(1) 公開シンポジウムのテーマについて協議

(2) 諸学会間連絡会の委員交替について，宮本，平野より高橋，村井に

(3) 第50回大会の準備状況について田中会長より報告

(4) 諸学会間連絡会の報告

1983年3月15日　出席者：宮本，高嶋，大脇，大村，高橋，太田垣，越河，奥沢，森，斎藤，平野

(1) 公開シンポジウムのテーマについて協議

(2) 事務局移転にともなう事務引継，移転作業について報告

3．一般活動状況（1983年４月以降）

(1) ４月１日より，事務局が慶応義塾大学より日本大学に移転したことにともなう諸連絡を会員に発送（５月12日）

(2) 1983年版の新名簿作成用の名簿原稿依頼の通知および公開シンポジウムの案内を会員に発送（６月10日）

(3) 中国科学院心理研究所より提案のあった機関誌の交換を，常任運営委員会の議を経て決定，先方にその旨通知し，機関誌を発送（６月12日）

(4) 本学会主催の第13回公開シンポジウムを７月２日開催。詳細は，機関誌第８号に掲載

(5) 以上の他，心理学諸学会間連絡会委員，機関誌編集委員，日本学術会議委員，国際心理学会記念基金運営委員が，会務を分担し，それぞれの活動をしている。

4．常任運営委員会（1983年４月以降の分）

4月26日　出席者：田中，豊原，恩田，石毛，平野，奥沢，大脇，高橋，森，大塚，永丘，太田垣，中村，高嶋，斎藤，正田，清宮，宮本，大村，村井，土屋，（星）

報告事項：(1) 昭和58年度予算案作成の件　(2) 諸学会間連絡会の件　(3) 学術会議の件　(4) 第50回大会準備状況の件　(5) 機関誌編集の進捗状況の件　等につきそれぞれ報告

(6) 松井三雄名誉会員が，３月19日尿毒症により逝去された旨報告され，謹しんでご冥福をお祈りした。享年85歳。

審議事項：(1) 公開シンポジウムのテーマについて議し，「親―子関係」に決定。オーガナイザーとして，奥沢，斎藤，平野各常任運営委員を選んだ。(2) 次期大会開催校について，１～２の大学に打診することとする。(3) 新名簿の発行について承認　(4) 新入会員審査

5月24日　出席者：大塚，大村，大脇，奥沢，太田垣，清宮，越河，斎藤，高嶋，高橋，中村，永丘，西岡平野，森，村井，土屋，（星）

報告事項：(1) 次期大会開催校の交渉経過報告あり，未だ決定にいたらず。(2) 学会名簿作成の件，進捗状況の報告

審議事項：(1) 58年度予算原案の作成。(2) 公開シンポジウムの計画を承認　(3) 他に新入会員の審査等

7月2日　出席者：田中，安倍，石毛，大塚，大脇，奥沢，金子，清宮，斎藤，高橋，中村，永丘，西岡，正田，平野，宮本，森，村井，土屋，（星）

報告事項：(1) 公開シンポジウムが無事終了した旨報告あり。(2) 第50回大会準備状況，諸学会間連絡会，名簿作成等について報告あり。

審議事項：(1) 国際応用心理学会大会の日本開催案(1990) に対する本学会の対応について協議　(2) 教職制度改訂，教員の資質向上等に関する文教政策について話題提供あり，協議　(3) 他に新入会員審査等

5．日本応用心理学会第49回大会発表論文集の記載事項変更

以下の発表は，取消となったので正式発表から削除する。

発表取消

社会・文化

6環境音響に対する生活者の反応型について　東海大学文学部　泉山中三　p. 35

産業・職業1

1プロクシミックス・アプローチにみる一方通行メッセージの考察　（株）日本コンサルタント・グループ　後藤哲彦　p. 37

教育2

8検査・調査結果からみた高校生の一面　宮崎県立日南工業高等学校　尾薗成穂　p. 80

6. 訃報

佐伯　克，松井三雄名誉会員（4月26日常任運営委員会記録参照）

以上2名の方がお亡くなりになられました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。